

巻数		編		章		節				開始 ページ
1巻	通史	1編	自然	1章	地形と地質					3
1巻	通史	1編	自然			1節	川俣町の位置			3
1巻	通史	1編	自然			2節	地形と水系			6
1巻	通史	1編	自然			1	地形			6
1巻	通史	1編	自然				山地の地形			6
1巻	通史	1編	自然				花塚・高太石山地			6
1巻	通史	1編	自然				口太・日山山地			8
1巻	通史	1編	自然				十万劫・女神山地			8
1巻	通史	1編	自然				山麓地の地形			9
1巻	通史	1編	自然				低地の地形			9
1巻	通史	1編	自然			2	水系			10
1巻	通史	1編	自然				広瀬川水系			11
1巻	通史	1編	自然				口太川水系			12
1巻	通史	1編	自然				女神川水系			12
1巻	通史	1編	自然			3節	地質			12
1巻	通史	1編	自然			1	山地と山麓地の地質			13
1巻	通史	1編	自然				花こう岩類			13
1巻	通史	1編	自然				変成岩類			16
1巻	通史	1編	自然				岩脈(火山岩)			17
1巻	通史	1編	自然				堆積岩類			18
1巻	通史	1編	自然			2	低地の地質			19
1巻	通史	1編	自然				広瀬川・女神川沿岸の低地			20
1巻	通史	1編	自然				口太川沿岸の低地			22
1巻	通史	1編	自然			3	自然の生い立ち(地史)			25
1巻	通史	1編	自然				阿武隈川の生い立ち			25
1巻	通史	1編	自然						地向斜時代	25
1巻	通史	1編	自然						海岸山脈の時代	28
1巻	通史	1編	自然						多島海の時代	29
1巻	通史	1編	自然				低地の自然			30
1巻	通史	1編	自然				水河時代			30
1巻	通史	1編	自然				後水期			31
1巻	通史	1編	自然	2章	気候と生物					33
1巻	通史	1編	自然			1節	気候と土壌			33
1巻	通史	1編	自然			1	気候			33
1巻	通史	1編	自然				川俣町の気候			34
1巻	通史	1編	自然						気温	34
1巻	通史	1編	自然						降水量	36
1巻	通史	1編	自然						風	37
1巻	通史	1編	自然						日照	38
1巻	通史	1編	自然						生物季節	38
1巻	通史	1編	自然				気候の変化			39
1巻	通史	1編	自然				経年変化			39
1巻	通史	1編	自然				古記録に残る気候			41
1巻	通史	1編	自然				年輪と気候			42
1巻	通史	1編	自然			2	土壌			44
1巻	通史	1編	自然				山・林地の土壌			44
1巻	通史	1編	自然						褐色森林土	44
1巻	通史	1編	自然						黒色土	45
1巻	通史	1編	自然				水田地の土壌			50
1巻	通史	1編	自然						湿性黒ボク土	51
1巻	通史	1編	自然						灰色低地土	51
1巻	通史	1編	自然						グライ土	51
1巻	通史	1編	自然				畑地の土壌			52
1巻	通史	1編	自然						黒ボク土	52
1巻	通史	1編	自然						褐色低地土	52
1巻	通史	1編	自然			2節	植物と動物			53
1巻	通史	1編	自然			1	植物			54
1巻	通史	1編	自然				現存植生			54
1巻	通史	1編	自然				植栽林			57
1巻	通史	1編	自然				天然記念物			57
1巻	通史	1編	自然						秋山の駒桜	58
1巻	通史	1編	自然						川俣春日神社の大榎	58
1巻	通史	1編	自然						羽田春日神社の大藤	59
1巻	通史	1編	自然			2	動物			60
1巻	通史	1編	自然				セキツイ動物			60
1巻	通史	1編	自然						魚類	60
1巻	通史	1編	自然						両生類	61
1巻	通史	1編	自然						爬虫類	61
1巻	通史	1編	自然						鳥類	61
1巻	通史	1編	自然						哺乳類	63
1巻	通史	1編	自然				無セキツイ動物			63

1巻	通史	1編	自然						軟体動物	63
1巻	通史	1編	自然						節足動物	66
1巻	通史	1編	自然						トンボ目	66
1巻	通史	1編	自然						半翅目	66
1巻	通史	1編	自然						鱗翅目	66
1巻	通史	1編	自然	3章	自然の恩恵と災害					67
1巻	通史	1編	自然		1節	自然の恩恵				67
1巻	通史	1編	自然			1	地下資源			67
1巻	通史	1編	自然				ニッケル			67
1巻	通史	1編	自然				放射性元素鉱物			68
1巻	通史	1編	自然				けい・長石			68
1巻	通史	1編	自然						水晶山	69
1巻	通史	1編	自然						金山	70
1巻	通史	1編	自然						房又	70
1巻	通史	1編	自然						口太山	70
1巻	通史	1編	自然						ベグマタイト鉱床の副産物	70
1巻	通史	1編	自然						飯盛石・阿武隈石・水晶	71
1巻	通史	1編	自然				石材・および関連資源			71
1巻	通史	1編	自然				鉱泉			73
1巻	通史	1編	自然			2	水資源			74
1巻	通史	1編	自然			3	その他の資源			75
1巻	通史	1編	自然	2節	自然の災害					76
1巻	通史	1編	自然			1	気象災害			79
1巻	通史	1編	自然				冷害(凶作・飢饉)			79
1巻	通史	1編	自然						宝暦5年の冷害	80
1巻	通史	1編	自然						天明3年の冷害	80
1巻	通史	1編	自然						天保3年の冷害	81
1巻	通史	1編	自然				凍霜害			82
1巻	通史	1編	自然				風水害(風・水害)			82
1巻	通史	1編	自然				集中豪雨			84
1巻	通史	1編	自然				雪害			86
1巻	通史	1編	自然				火災			87
1巻	通史	1編	自然			2	地震・その他の災害			88
1巻	通史	1編	自然				地震災害			88
1巻	通史	1編	自然				その他の災害			89
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	概説						93
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1章	原始					99
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			1節	先土器時代			100
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			1	縄文以前の人類文化			100
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				研究のあゆみ			100
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				人類の出現			101
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				先土器時代の遺跡と石器			103
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				川俣町の遺跡			103
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			2	先土器時代の生活			104
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			2節	縄文時代			105
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			1	縄文時代の展開			105
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				縄文土器の出現			105
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				縄文早・前期の土器			107
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			2	点在する早・前期の遺跡			107
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				北ノ俣遺跡			107
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				高屋敷A遺跡			109
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				台山遺跡			109
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				大木戸遺跡			109
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				遺跡の立地的考察			109
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				土器にみられる位置づけ			110
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				生活の様相			111
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			3	縄文中期の生活と文化			112
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				居住と炉			112
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				土器と石器の変化			113
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				後沢遺跡群			115
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			4	縄文後・晩期と縄文時代の終末			116
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				土器の多様化と社会の変化			116
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				縄文晩期文化と終末			118
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			3節	弥生時代			120
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			1	縄文時代から弥生時代へ			120
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				弥生文化の波及			120
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				稲作の展開			123
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			2	川俣町の弥生時代			124
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				遺跡の特徴			124
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				弥生式土器			124
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				自然条件と遺跡			126
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2章	古代					127
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			1節	古墳時代			127
1巻	通史	2編	原始・古代・中世			1	県北地方の古墳			127
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				古墳時代の時期区分			127
1巻	通史	2編	原始・古代・中世				県北地方の古墳分布			127

1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	川俣町の墳丘遺跡	128
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		大清水二号墳	129
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		三壇森遺跡	129
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		遺物による考察	130
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	3	古墳時代の川俣	131
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		川俣周辺の状況	131
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		二つの視点	132
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2節	律令制下の川俣	133
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	国郡制の成立	133
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		陸奥国設置と信夫郡	133
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		信夫の豪族	134
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	伊達郡、安達郡の分置と川俣地方	135
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		蝦夷征伐と開拓	135
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		伊達郡・安達郡の分置	136
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		庶民のくらしと農業	137
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		製鉄遺跡と農具	139
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	3	土師器と須恵器	139
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		空久保A遺跡	141
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		吉内遺跡	141
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		曾利田遺跡	142
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		大松作遺跡	142
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		大清水遺跡	142
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		その他の遺跡	143
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		双六山火葬墓	143
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	3節	興福寺荘園小手保庄	145
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	信夫庄と小手保庄	145
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		平泉藤原氏と信夫庄司	145
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		興福寺荘園小手保庄	146
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	安達庄の成立	148
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	3	養蚕と絹織物業の展開	148
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		奥州の特産物としての絹	148
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		律令制下の織物	149
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		文知摺絹と染料	150
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		興福寺領と織物	151
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	4	神社・寺院と信仰	151
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		春日神社と神宮寺	151
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		羽山信仰と福沢薬師堂	153
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		霊山寺と安積弘隆寺	154
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		未法思想と経塚	155
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	5	頼朝の東北平定	159
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		阿津賀志山・石那坂の戦い	159
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		小手保の没収	160
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		3章 中世	161
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1節	小手保と春日神社	161
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	小手保の春日神社	161
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		頼朝の荘園寄進	161
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		春日神社をめぐる村落	162
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	春日社とゆかりの地名	163
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		仏神料田	163
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		荘園地名の名残	165
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		羽田春日社の七軒在家	166
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2節	熊野信仰と板碑	166
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	熊野参詣と勧請	167
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		山の霊場	167
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		熊野参り	167
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		熊野神の勧請	169
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	板碑と信仰	169
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		阿弥陀仏の信仰	170
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		板碑と豪族	171
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	3節	南北両朝の戦い	172
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	内乱のはじまり	172
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		胤平の活躍	172
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		建武新政と本県勢の動向	173
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		足利尊氏の反乱と北畠顕家の上洛	174
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	内乱の経過	176
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		南党のおとろい	176
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		息ふきかえず南党	178
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		内乱の結末—動乱に消えた川俣城主	180
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	4節	幻の豪族川俣氏	182
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	応永の乱	182
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		奥羽観察者の下向	182
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		伊達氏の反抗	182
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	幕府と鎌倉府の対立	183
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		将軍の内書を受けた川俣氏	183
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		川俣氏の滅亡	185
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	5節	戦国期川俣の領主たち	186

1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	川俣と桜田氏	186
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		桜田氏の事績とその所領	186
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		川俣郷	188
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	村々の地頭	189
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		羽田氏	189
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		懸田領秋山・小島	189
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		伊達氏の一円化	190
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	6節	伊達氏勢力の浸透	191
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	伊達領川俣の支配者たち	191
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		桜田氏の入部	191
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		天文の乱後の桜田氏	191
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		懸田氏と秋山	192
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	懸田氏滅亡後の川俣	195
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		伊達直轄の拡大	195
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	7節	中世末期の小手郷	196
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	在家と町場	196
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		地頭と在家	196
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		要害としての町場	197
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		地主・地頭政所	198
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	用水の開さく	199
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		勘左堰	199
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		用水をめぐる規制	200
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	3	村の人びと	200
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		複雑な身分	201
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		郷土の存在	201
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	8節	戦国争乱と終焉	202
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	1	伊達と相馬の抗争	203
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		伊達領草野	203
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		田村・相馬の侵攻	203
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	2	大内氏の攻略	204
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		大内定綱	204
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		定綱征伐	205
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	3	畠山氏の滅亡	207
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		伊達輝宗・畠山義継の死	207
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		二本松旧臣の処分	207
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	4	南奥の覇者伊達政宗	208
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		桜田隊の飯樋占領	208
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		蘆名氏の滅亡	209
1巻	通史	2編	原始・古代・中世	5	政宗の屈服と転封	210
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		秀吉の奥州仕置	210
1巻	通史	2編	原始・古代・中世		桜田氏川俣を去る	211
1巻	通史	3編	近世		概説	215
1巻	通史	3編	近世	1章	幕藩体制の確立と川俣	221
1巻	通史	3編	近世	1節	蒲生領時代	221
1巻	通史	3編	近世	1	蒲生氏郷の会津入部	221
1巻	通史	3編	近世	2	伊達・信夫・安達郡の蒲生領編入	223
1巻	通史	3編	近世	3	蒲生氏治下の小手郷	225
1巻	通史	3編	近世		天正の検地条令	225
1巻	通史	3編	近世		小手郷の石高	227
1巻	通史	3編	近世	2節	上杉領時代	229
1巻	通史	3編	近世	1	上杉景勝の会津入部と信達領有	229
1巻	通史	3編	近世		上杉家の領地	229
1巻	通史	3編	近世		信達両郡の家臣	231
1巻	通史	3編	近世	2	景勝の挙兵と小手郷の合戦	233
1巻	通史	3編	近世		景勝の新城築営	233
1巻	通史	3編	近世		会津征伐と信達地方	234
1巻	通史	3編	近世		桜田玄藩と川俣	235
1巻	通史	3編	近世		小手郷六十三騎	237
1巻	通史	3編	近世		伊達・上杉氏の攻防戦	242
1巻	通史	3編	近世		高橋主計等の功績	244
1巻	通史	3編	近世	3	米沢三〇万石と信達支配	245
1巻	通史	3編	近世		上杉の減封	245
1巻	通史	3編	近世		幕府巡見使と藩	248
1巻	通史	3編	近世		奉行・郡代の不和	249
1巻	通史	3編	近世		相続継承と減封十五万石	250
1巻	通史	3編	近世	4	小手郷村々の支配と租法の確立	251
1巻	通史	3編	近世		四郡役高橋清左得門	251
1巻	通史	3編	近世		農民支配の強化と検地	252
1巻	通史	3編	近世	5	「御蔵給人定納帳」の作成	256
1巻	通史	3編	近世	6	新田開発と殖産政策	260
1巻	通史	3編	近世	7	街道および宿駅の整備と口留番所	263
1巻	通史	3編	近世	3節	二本松藩領山木屋	265
1巻	通史	3編	近世	1	丹羽二本松藩成立以前の山木屋	265
1巻	通史	3編	近世	2	二本松藩成立と山木屋	268
1巻	通史	3編	近世		丹羽光重の就封と藩政	268
1巻	通史	3編	近世		郷村支配の確立と山木屋	270

1巻	通史	3編	近世		山木屋の名主と家数	271
1巻	通史	3編	近世	3	寛延一揆と山木屋の農民	275
1巻	通史	3編	近世	4	相次ぐ凶作と農民の窮乏	276
1巻	通史	3編	近世	5	山木屋の交通と産物	280
1巻	通史	3編	近世		2章 幕藩体制と織物生産展開	283
1巻	通史	3編	近世	1節	初期幕領時代	283
1巻	通史	3編	近世	1	初期代官とその支配機構	283
1巻	通史	3編	近世		伊奈代官の支配	283
1巻	通史	3編	近世		割元と肝煎	285
1巻	通史	3編	近世		巡見使と仕置	285
1巻	通史	3編	近世	2	幕領総検地と郷村支配の確立	287
1巻	通史	3編	近世		総検地と仕法	287
1巻	通史	3編	近世		新税と徴収	290
1巻	通史	3編	近世		農村の諸規制	291
1巻	通史	3編	近世	2節	川俣陣屋の創設と黒石分領	292
1巻	通史	3編	近世	1	川俣陣屋とその支配村々	293
1巻	通史	3編	近世		小手郷と川俣	293
1巻	通史	3編	近世		川俣陣屋の創設	295
1巻	通史	3編	近世	2	小手郷割元と黒石分領	296
1巻	通史	3編	近世		黒石分領の成立	296
1巻	通史	3編	近世		川面代官と民政	297
1巻	通史	3編	近世	3節	享保の一揆と二本松藩預り	300
1巻	通史	3編	近世	1	凶作と農村の窮乏	300
1巻	通史	3編	近世	2	享保の改革と一騎	302
1巻	通史	3編	近世	3	指導者の処罰	303
1巻	通史	3編	近世	4	幕政の転換と二本松藩預り	305
1巻	通史	3編	近世	5	梁川藩の創設と代官の交替	307
1巻	通史	3編	近世	4節	磐城平藩分領	309
1巻	通史	3編	近世	1	梁川陣屋の廃止と平藩分領	309
1巻	通史	3編	近世	2	会津藩預り地	310
1巻	通史	3編	近世	5節	石高制と年貢の徴収	311
1巻	通史	3編	近世	1	米金両納と農民	311
1巻	通史	3編	近世	2	年貢割付と田畑の状況	314
1巻	通史	3編	近世	6節	川俣近傍村と町飯坂村の成立	315
1巻	通史	3編	近世	1	川俣近傍村々の土地と人口	315
1巻	通史	3編	近世	2	飯坂村の町成立と展開	318
1巻	通史	3編	近世		飯坂村の町成立	318
1巻	通史	3編	近世		町内民の分化	319
1巻	通史	3編	近世	3	飯坂村と周辺村の人口	321
1巻	通史	3編	近世	7節	絹織物とかせ糸の生産	322
1巻	通史	3編	近世	1	元禄年間の織物	323
1巻	通史	3編	近世	2	絹織物の生産と販売	326
1巻	通史	3編	近世		かせ糸の生産	326
1巻	通史	3編	近世		繭とかせ	326
1巻	通史	3編	近世		かせの賃挽	328
1巻	通史	3編	近世		農民の織物生産と賃織	331
1巻	通史	3編	近世		織物生産と賃織	331
1巻	通史	3編	近世		賃織業者	333
1巻	通史	3編	近世		絹織物の売買	333
1巻	通史	3編	近世	3	機屋と見世	334
1巻	通史	3編	近世		町飯坂村の機屋と商売	334
1巻	通史	3編	近世		春日町	335
1巻	通史	3編	近世		横町	337
1巻	通史	3編	近世		中本町	338
1巻	通史	3編	近世		下本町	338
1巻	通史	3編	近世		川原町	339
1巻	通史	3編	近世	4	市日と見世場	341
1巻	通史	3編	近世	5	町小綱木・町飯坂市場紛争	343
1巻	通史	3編	近世	8節	川俣の市と織物生産	345
1巻	通史	3編	近世	1	川俣における商品生産の発展	345
1巻	通史	3編	近世	2	川俣の市と商品	347
1巻	通史	3編	近世		六斎市	347
1巻	通史	3編	近世		市の盛衰と実状	349
1巻	通史	3編	近世	9節	川俣の商業・高利貸資本と酒造・絹業	350
1巻	通史	3編	近世	1	川俣地方の在方商人の発生	351
1巻	通史	3編	近世		近世初期の在方商人	351
1巻	通史	3編	近世		元禄期の豪農大久保正次家	352
1巻	通史	3編	近世	2	楯絹生産と商業・高利貸資本	354
1巻	通史	3編	近世		代官所設置と農民	355
1巻	通史	3編	近世		在方商人の成長	356
1巻	通史	3編	近世	3	平絹生産と農村商人	359
1巻	通史	3編	近世	10節	口留番所と助郷	362
1巻	通史	3編	近世	1	萩平と口留番所	362
1巻	通史	3編	近世		交通規制と口留番所	362
1巻	通史	3編	近世		荷物の駄送と労役	363
1巻	通史	3編	近世	2	幕領と口留番所	364

1巻	通史	3編	近世		商品の規制と駄送	364
1巻	通史	3編	近世		萩平・飯坂・大綱木・針道間の荷送り	365
1巻	通史	3編	近世		3 伝馬・助郷と労役	366
1巻	通史	3編	近世	3章 領主交替と天明・天保の凶作		369
1巻	通史	3編	近世	1節	平藩再分離と下手渡・松前藩の創設	369
1巻	通史	3編	近世	1	磐城平分領の再設	369
1巻	通史	3編	近世	2	下手渡藩の創設と内政	371
1巻	通史	3編	近世		下手渡一万石の創設	371
1巻	通史	3編	近世		下手渡の内政と村	373
1巻	通史	3編	近世	3	松前氏領とされた西五十沢村	377
1巻	通史	3編	近世		松前氏梁川藩領の西五十沢村	377
1巻	通史	3編	近世		松前藩分領西五十沢村	379
1巻	通史	3編	近世	2節	天明の大凶作と対策	381
1巻	通史	3編	近世	1	天明大凶作の惨状	381
1巻	通史	3編	近世		天明の大凶作	381
1巻	通史	3編	近世		悲惨な餓死	384
1巻	通史	3編	近世	2	幕府代官の農村対策	388
1巻	通史	3編	近世		天明の布令	388
1巻	通史	3編	近世		代官の農村対策	389
1巻	通史	3編	近世	3節	寛政の改革と民風改正	391
1巻	通史	3編	近世	1	寛政の改革	391
1巻	通史	3編	近世		農村対策の内実	391
1巻	通史	3編	近世		備荒奨励	394
1巻	通史	3編	近世	2	寛政改革後の対策	395
1巻	通史	3編	近世	4節	天保の凶作の実状と勸農	396
1巻	通史	3編	近世	1	天保の凶作	396
1巻	通史	3編	近世		天保四年の凶作	396
1巻	通史	3編	近世		天保七年の大凶作	398
1巻	通史	3編	近世		慢性不況と天保の改革	400
1巻	通史	3編	近世		身売り奉行	401
1巻	通史	3編	近世		買米と救米の対策	403
1巻	通史	3編	近世	2	天保の勸農と人口対策	404
1巻	通史	3編	近世		年貢本位の勸農	405
1巻	通史	3編	近世		小児養育対策	405
1巻	通史	3編	近世	5節	農業の状況と入会山	406
1巻	通史	3編	近世	1	村々の農業	406
1巻	通史	3編	近世	2	入会山の状況	409
1巻	通史	3編	近世		入会山と維持の慣行	409
1巻	通史	3編	近世		入会山開田不当の紛争	412
1巻	通史	3編	近世		入会山境界紛争	412
1巻	通史	3編	近世	6節	養蚕の普及と座繰製糸	413
1巻	通史	3編	近世	1	養蚕と繭の販売	413
1巻	通史	3編	近世	2	生糸と製糸	416
1巻	通史	3編	近世		登せ糸	416
1巻	通史	3編	近世		製糸	417
1巻	通史	3編	近世	3	農村の窮乏と祈願	419
1巻	通史	3編	近世		文政三年の弁納免除願	419
1巻	通史	3編	近世		天保七年の強訴禁止請書	420
1巻	通史	3編	近世	4章 幕藩体制の解体と川俣		421
1巻	通史	3編	近世	1節	安政の開港と蚕糸業	421
1巻	通史	3編	近世	1	貿易開始と蚕糸業	421
1巻	通史	3編	近世	2	幕末の絹織物	425
1巻	通史	3編	近世	3	廻米と買替米	427
1巻	通史	3編	近世		廻米の買替納入	427
1巻	通史	3編	近世		買替米損金一件	429
1巻	通史	3編	近世	2節	反戦・世直し・町民の一揆・騒動	431
1巻	通史	3編	近世	1	国内戦争反対と年貢減免	431
1巻	通史	3編	近世		糸八等年貢減免願	431
1巻	通史	3編	近世		国内戦争反対・泰平安穩の廻状	432
1巻	通史	3編	近世	2	蚕種・生糸・織物課税反対一揆	433
1巻	通史	3編	近世		信達二郡世直し一揆	433
1巻	通史	3編	近世		打こわし川俣の状況	435
1巻	通史	3編	近世		一揆参加者の行動	437
1巻	通史	3編	近世		警備と逮捕訊問・請書	437
1巻	通史	3編	近世		絹織物課税騒動	440
1巻	通史	3編	近世	3	困窮者救済から年貢免除の要求	443
1巻	通史	3編	近世		困窮者への施し金	443
1巻	通史	3編	近世		年貢割返金と糸八出牢要求	444
1巻	通史	3編	近世	3節	大政奉還と戊辰戦争	445
1巻	通史	3編	近世	1	新政権の奥羽討伐	445
1巻	通史	3編	近世	2	幕領川俣陣屋附から新政府直轄領へ	447
1巻	通史	3編	近世		川俣陣屋附の村々	447
1巻	通史	3編	近世		新政府直轄領	447
1巻	通史	3編	近世	3	戊辰戦争下の川俣地方	449
1巻	通史	3編	近世		奥羽列藩預川俣代官所	449
1巻	通史	3編	近世		仙藩家中猛虎組の掠奪と御用金	450

				官軍の川俣入りと民政局	451
1巻	通史	3編	近世		
1巻	通史	4編	近代	概説	455
1巻	通史	4編	近代	1章 明治維新と川俣の村々	463
1巻	通史	4編	近代	1節 民政局支配から福島県成立	463
1巻	通史	4編	近代	1 民政局支配と川俣の村々	463
1巻	通史	4編	近代	磐城平民政局と川俣	463
1巻	通史	4編	近代	相馬中村藩民政取締桑折県と川俣	465
1巻	通史	4編	近代	2 藩領から新政府への移行	467
1巻	通史	4編	近代	二本松藩領の処分と山木屋村	467
1巻	通史	4編	近代	下手渡藩(三池藩)領の村々	468
1巻	通史	4編	近代	黒石藩領の村々	470
1巻	通史	4編	近代	松前藩領の村々	470
1巻	通史	4編	近代	3 中通り福島県の成立と川俣	471
1巻	通史	4編	近代	第一次福島県の成立と川俣	471
1巻	通史	4編	近代	第二次福島県の成立と川俣	472
1巻	通史	4編	近代	4 新政府による諸政策	473
1巻	通史	4編	近代	五俵の揭示	473
1巻	通史	4編	近代	神仏分離	474
1巻	通史	4編	近代	平民と苗字	475
1巻	通史	4編	近代	円・銭・厘の新貨幣	476
1巻	通史	4編	近代	金札と生産方	476
1巻	通史	4編	近代	太陽暦	477
1巻	通史	4編	近代	徴兵制	477
1巻	通史	4編	近代	2節 維新期の郡村制と大小区制	478
1巻	通史	4編	近代	1 郡村制度と川俣の村々	478
1巻	通史	4編	近代	廃藩置県以前の郡村制度	478
1巻	通史	4編	近代	郡村規則と川俣	480
1巻	通史	4編	近代	2 大区小区制と川俣	482
1巻	通史	4編	近代	大区小区制	482
1巻	通史	4編	近代	区会所制と川俣の村々	483
1巻	通史	4編	近代	3 統合村の成立と村勢	483
1巻	通史	4編	近代	統合村の成立	484
1巻	通史	4編	近代	各村の戸数・人口	484
1巻	通史	4編	近代	川俣村の職業	486
1巻	通史	4編	近代	3節 新政府による税制	487
1巻	通史	4編	近代	1 税制の整理	487
1巻	通史	4編	近代	明治初年の税制	487
1巻	通史	4編	近代	三池藩領の租税	488
1巻	通史	4編	近代	福島県下の租税	489
1巻	通史	4編	近代	2 国税・県税・民費	491
1巻	通史	4編	近代	初期の国税	491
1巻	通史	4編	近代	県税の新設	493
1巻	通史	4編	近代	3 民費の新設	495
1巻	通史	4編	近代	4節 新政府への反対一揆	496
1巻	通史	4編	近代	1 年貢免除願	497
1巻	通史	4編	近代	田畑年貢免除願	497
1巻	通史	4編	近代	小島村外五か村願石代三分の一願	498
1巻	通史	4編	近代	2 川俣近傍農民の新政府反対一揆	498
1巻	通史	4編	近代	年貢督促と農民祈願	499
1巻	通史	4編	近代	打ちこわしの状況	500
1巻	通史	4編	近代	年貢取立の実状	503
1巻	通史	4編	近代	生産方と年貢納入	503
1巻	通史	4編	近代	未進督促と納入期限	504
1巻	通史	4編	近代	処罰	505
1巻	通史	4編	近代	5節 地券発行と地租改正	507
1巻	通史	4編	近代	1 地券発行	507
1巻	通史	4編	近代	地租改正と土地所有	507
1巻	通史	4編	近代	地券発行	508
1巻	通史	4編	近代	2 地租改正と村々	509
1巻	通史	4編	近代	地租改正の着手	510
1巻	通史	4編	近代	土地測量と田畑の増減	510
1巻	通史	4編	近代	地価算定と米価	512
1巻	通史	4編	近代	地価算定と収穫量	513
1巻	通史	4編	近代	地租の算定	514
1巻	通史	4編	近代	地租改正の施行	514
1巻	通史	4編	近代	6節 明治初年の製糸と織物工場の創設	516
1巻	通史	4編	近代	1 明治維新と蚕糸業	516
1巻	通史	4編	近代	生糸改会社の設立と川俣	516
1巻	通史	4編	近代	蚕種取締りと蚕種原紙売捌規則	518
1巻	通史	4編	近代	2 川俣近傍村の生糸生産と製糸業の創設	518
1巻	通史	4編	近代	生糸生産地	518
1巻	通史	4編	近代	川俣製糸会社の設立	520
1巻	通史	4編	近代	3 明治初年川俣の織物と紡績工場	525
1巻	通史	4編	近代	川俣近傍の織物	525
1巻	通史	4編	近代	川俣紡績場の創設	528
1巻	通史	4編	近代	7節 交通・通信の整備	530

1巻	通史	4編	近代	1	助郷の廃止と運送会社の設立	530
1巻	通史	4編	近代	2	飛脚の廃止と郵便の開始	531
1巻	通史	4編	近代	8節	消防・警察の整備	534
1巻	通史	4編	近代	1	消防	534
1巻	通史	4編	近代	2	警察の新設	536
1巻	通史	4編	近代	2章	羽二重織転換期の川俣	537
1巻	通史	4編	近代	1節	明治十年代の村の制度と経費	537
1巻	通史	4編	近代	1	村組戸長役場の成立まで	537
1巻	通史	4編	近代		伊達郡役所の設置	537
1巻	通史	4編	近代		村戸長役場の設置	538
1巻	通史	4編	近代		戸長の選出と任命	538
1巻	通史	4編	近代		村会の開設	539
1巻	通史	4編	近代		川俣村組戸長役場の開設	542
1巻	通史	4編	近代	2	地方税規則と村の経費	543
1巻	通史	4編	近代		地方税規則と村の租税負担状況	543
1巻	通史	4編	近代		各村の国税負担状況	544
1巻	通史	4編	近代		地方税の賦課と納入	546
1巻	通史	4編	近代	3	村費と村協議費の新設	547
1巻	通史	4編	近代	2節	明治十年代の村の人口と産業	551
1巻	通史	4編	近代	1	明治初年の人口と生活	551
1巻	通史	4編	近代		人口構成と衣食住	551
1巻	通史	4編	近代		各村人口の推移	553
1巻	通史	4編	近代	2	川俣近傍村の産業	554
1巻	通史	4編	近代		明治初年の農産物と織物	554
1巻	通史	4編	近代		明治十年代の産業	554
1巻	通史	4編	近代	3節	川俣の土地と農林業生産	558
1巻	通史	4編	近代	1	川俣の土地利用状況と耕地	558
1巻	通史	4編	近代		川俣の土地利用状況	558
1巻	通史	4編	近代		耕地面積と農家人口	560
1巻	通史	4編	近代	2	稲作とその生産	561
1巻	通史	4編	近代	3	畑作の状況	563
1巻	通史	4編	近代	4	山林原野と林産物	567
1巻	通史	4編	近代	4節	養蚕業と織物生産	568
1巻	通史	4編	近代	1	養蚕と蚕具改良	568
1巻	通史	4編	近代		明治十年代の養蚕	568
1巻	通史	4編	近代		養蚕の飼育法	570
1巻	通史	4編	近代		収繭と養蚕改良	574
1巻	通史	4編	近代		養蚕会の創設と融資社	576
1巻	通史	4編	近代	2	織物工場と羽二重織への転換	577
1巻	通史	4編	近代		織物工場の創設と羽二重	577
1巻	通史	4編	近代		川俣平絹生産の推移	579
1巻	通史	4編	近代		川俣製糸会社の再建と解散	580
1巻	通史	4編	近代	5節	商品の集散と商業・交通	581
1巻	通史	4編	近代	1	川俣の商業	581
1巻	通史	4編	近代	2	質屋と物価	585
1巻	通史	4編	近代	3	商品の集散と運輸	586
1巻	通史	4編	近代	4	道路状況と改良	587
1巻	通史	4編	近代	3章	町村制施行と発展期の川俣	589
1巻	通史	4編	近代	1節	町村制施行と川俣町	589
1巻	通史	4編	近代	1	新しい町と村の発足	589
1巻	通史	4編	近代		町村の合併と新町村の成立	589
1巻	通史	4編	近代		新町村の資力	590
1巻	通史	4編	近代	2	町村制施行後の実状と県の指導	593
1巻	通史	4編	近代		財政的にみた各町村の実状	593
1巻	通史	4編	近代		町村の事業と団体指導	596
1巻	通史	4編	近代	2節	農事改良と養蚕業の変化	597
1巻	通史	4編	近代	1	農産状況と農事改良	597
1巻	通史	4編	近代		川俣町と周辺の農業	597
1巻	通史	4編	近代		農事改良と組合規約	599
1巻	通史	4編	近代		自小作地と水田生産量	600
1巻	通史	4編	近代	2	養蚕業の変化	601
1巻	通史	4編	近代		明治二十年代の養蚕業	601
1巻	通史	4編	近代		明治三十年代の養蚕業	605
1巻	通史	4編	近代		蚕種製造業	607
1巻	通史	4編	近代		製糸業とその形態	608
1巻	通史	4編	近代	3節	明治中期の織物産業と各種組合	609
1巻	通史	4編	近代	1	明治二十年代理初期の織物生産と組合	610
1巻	通史	4編	近代		織物の多種と手工業	610
1巻	通史	4編	近代		広巾・羽二重・平絹の生産状況	612
1巻	通史	4編	近代		小手織物協会と組合の創立	614
1巻	通史	4編	近代		絹練業と買次組合の開始	620
1巻	通史	4編	近代	2	絹織物業の発展とバツタン機	620
1巻	通史	4編	近代		機業家と商人	620
1巻	通史	4編	近代		バツタン機の普及と製作	622
1巻	通史	4編	近代	3	機業における工場製手工業と粗製検査問題	623
1巻	通史	4編	近代		生産形態	623

1巻	通史	4編	近代		織物の粗製・不正と検査	626
1巻	通史	4編	近代	4	川俣地方の織物生産と販売	627
1巻	通史	4編	近代	5	絹織物生産増加と織物同業組合の創設	631
1巻	通史	4編	近代		織物同業組合の創設	631
1巻	通史	4編	近代		織物同業組合員の構成と特徴	635
1巻	通史	4編	近代		川俣絹織物同業組合の新組織	638
1巻	通史	4編	近代	6	市場と商人取引	643
1巻	通史	4編	近代	4節	商業と金融の発展	646
1巻	通史	4編	近代	1	商業経済の発展	646
1巻	通史	4編	近代	2	金融機関の発展	648
1巻	通史	4編	近代	5節	交通機関と電信・郵便	650
1巻	通史	4編	近代	1	交通の要所川俣の陸送	650
1巻	通史	4編	近代	2	電報局の開設と郵便	653
1巻	通史	4編	近代		4章 明治の大凶作と力織機転換期の川俣	655
1巻	通史	4編	近代	1節	明治の大凶作と戦争下の川俣	655
1巻	通史	4編	近代	1	「絹の町」川俣の形成期	655
1巻	通史	4編	近代		明治の大凶作下の川俣	655
1巻	通史	4編	近代		組合村の解体と飯坂村の独立	657
1巻	通史	4編	近代		日露戦争下の川俣	659
1巻	通史	4編	近代		力織機時代に入った川俣町	661
1巻	通史	4編	近代	2	明治三十五年・三十八年の大凶作とその対策	662
1巻	通史	4編	近代		明治三十五年の凶作・風水害	662
1巻	通史	4編	近代		明治三十八年の大凶作	664
1巻	通史	4編	近代	3	農事改良と養蚕業の発展	667
1巻	通史	4編	近代		農事改良	667
1巻	通史	4編	近代		地主の土地集積と地主会	669
1巻	通史	4編	近代		養蚕業の発展	670
1巻	通史	4編	近代		蚕種業の集中	674
1巻	通史	4編	近代	2節	製糸業と生糸生産	674
1巻	通史	4編	近代	1	製糸業の状況	674
1巻	通史	4編	近代	2	製糸業における器械と座繰	676
1巻	通史	4編	近代		製糸場の開設	676
1巻	通史	4編	近代		座繰糸の指導	678
1巻	通史	4編	近代	3節	力織機考案と絹織業の転換	678
1巻	通史	4編	近代	1	力織機へ転換期の機業の状況	679
1巻	通史	4編	近代		織物業の発展	679
1巻	通史	4編	近代		輸出羽二重三十年代の生産	683
1巻	通史	4編	近代	2	大橋式織機改良前後の織機	683
1巻	通史	4編	近代		水車から大橋式力織機へ	684
1巻	通史	4編	近代		大橋式力織機の考案	686
1巻	通史	4編	近代		力織機の発展と手織機の衰退	689
1巻	通史	4編	近代	3	生産構造の変化	691
1巻	通史	4編	近代		力織機と手織機の生産構造の変化	691
1巻	通史	4編	近代		輸出羽二重の生産変化	696
1巻	通史	4編	近代	4	平織物の変化	699
1巻	通史	4編	近代		絹織物製造の分化工程	699
1巻	通史	4編	近代		平織物の種類	701
1巻	通史	4編	近代		賃織業とその契約	702
1巻	通史	4編	近代		機業弟子見習い	703
1巻	通史	4編	近代	5	生絹県外輸出禁止紛争	704
1巻	通史	4編	近代	6	織物同業組合と生糸の購買・共進会	708
1巻	通史	4編	近代		川俣絹織物同業組合の組織	708
1巻	通史	4編	近代		川俣生産購買組合の設立	710
1巻	通史	4編	近代		伊達郡連合絹織物共進会	711
1巻	通史	4編	近代	7	整練会社の設立と織物検査・試験場の設立	712
1巻	通史	4編	近代		川俣絹布整練工場の設立	712
1巻	通史	4編	近代		県立絹織物検査所の設置請願と実施	715
1巻	通史	4編	近代		工場試験場の設立	719
1巻	通史	4編	近代	8	絹織物市場取引と変化	719
1巻	通史	4編	近代		市場取引の状況	719
1巻	通史	4編	近代		市場の変化	721
1巻	通史	4編	近代	4節	商業経済の展開	722
1巻	通史	4編	近代	1	商店と商業の概況	722
1巻	通史	4編	近代		生産物の販売	723
1巻	通史	4編	近代	2	諸会社の設立	724
1巻	通史	4編	近代		絹織物関係の会社	724
1巻	通史	4編	近代		川俣電機株式会社	726
1巻	通史	4編	近代	3	産業組合の設立	727
1巻	通史	4編	近代	4	銀行および組合の金融	728
1巻	通史	4編	近代		銀行の設立と融資	728
1巻	通史	4編	近代		産業組合の金融	730
1巻	通史	4編	近代		質屋・個人貸付	731
1巻	通史	4編	近代		織物と金融	732
1巻	通史	4編	近代	5節	鉄道の開通要望と電話の開設	733
1巻	通史	4編	近代	1	軌道の開通要望と諸車	733
1巻	通史	4編	近代		信達軽便鉄道	734

1巻	通史	4編	近代		その他の運輸・交通機関	734
1巻	通史	4編	近代		2 電話局の開設	735
1巻	通史	4編	近代	5章	大正期織物好況の川俣	737
1巻	通史	4編	近代	1節	大正期の町村行政と町村民の生活	737
1巻	通史	4編	近代	1	欧州大戦の影響と絹織物の好況	737
1巻	通史	4編	近代	2	町村行政の実態	738
1巻	通史	4編	近代		町村の行政能力と財政	739
1巻	通史	4編	近代		行政施策の実態	740
1巻	通史	4編	近代	3	町村民の生活	742
1巻	通史	4編	近代		凶作と災害	742
1巻	通史	4編	近代		米騒動下の川俣	744
1巻	通史	4編	近代	2節	大正期の農業と自小作農	745
1巻	通史	4編	近代	1	地主と小作	745
1巻	通史	4編	近代		自小作農の分化	745
1巻	通史	4編	近代		地主会と農業	748
1巻	通史	4編	近代	2	たばこの生産	749
1巻	通史	4編	近代	3	農会の活動	752
1巻	通史	4編	近代	4	養蚕業と実行組合	753
1巻	通史	4編	近代		養蚕業の専門化	753
1巻	通史	4編	近代		養蚕実行組合と特約組合	755
1巻	通史	4編	近代	3節	織物業の発展と不況	757
1巻	通史	4編	近代	1	好況から不況への川俣機業界	757
1巻	通史	4編	近代		不況に入った業界	759
1巻	通史	4編	近代		大正末・昭和初年の機業状態	761
1巻	通史	4編	近代	2	機業の発展とその構造	763
1巻	通史	4編	近代		機業と機業状態	763
1巻	通史	4編	近代		織物生産と価額の推移	767
1巻	通史	4編	近代		織元・賃織と生糸・織物の売買	768
1巻	通史	4編	近代		力織機の型式と普及	773
1巻	通史	4編	近代		川俣地方織物の生産形態	775
1巻	通史	4編	近代	3	信用購買販売組合の設立と分離問題	778
1巻	通史	4編	近代	4	整練業と機業団体・組合	780
1巻	通史	4編	近代		川俣絹布と日本絹布の営業合同	780
1巻	通史	4編	近代	5	機業団体と川俣信用購買販売組合	782
1巻	通史	4編	近代		川俣町の各種機業団体	782
1巻	通史	4編	近代		輸出羽二重商同業組合	783
1巻	通史	4編	近代		川俣内地織物組合	783
1巻	通史	4編	近代		福島県輸出織物同業組合	784
1巻	通史	4編	近代		機業家の融資期間川俣信用購買販売組合	784
1巻	通史	4編	近代	6	川俣染織学校と工業試験場	785
1巻	通史	4編	近代		川俣染織学校の設立と県立引直し	785
1巻	通史	4編	近代		工業試験場川俣分場の設置	787
1巻	通史	4編	近代	4節	商工業の推移	789
1巻	通史	4編	近代	1	商工業の状況	789
1巻	通史	4編	近代		商業の推移	789
1巻	通史	4編	近代		織物以外の工業	791
1巻	通史	4編	近代	2	銀行と質屋の利用	792
1巻	通史	4編	近代		川俣町の金融機関	792
1巻	通史	4編	近代		質屋の利用	794
1巻	通史	4編	近代	5節	鉄道の開通とバスの運行	795
1巻	通史	4編	近代	1	信達軌道と道路の整備	795
1巻	通史	4編	近代	2	川俣・松川間の鉄道開通	796
1巻	通史	4編	近代	6章	昭和期機業不況と農村疲弊	801
1巻	通史	4編	近代	1節	昭和初期の川俣町民生活	801
1巻	通史	4編	近代	1	川俣町の概況	801
1巻	通史	4編	近代		職業別人口	801
1巻	通史	4編	近代		教育のあらまし	802
1巻	通史	4編	近代		町の官公署	802
1巻	通史	4編	近代		川俣の消防組	803
1巻	通史	4編	近代		『東洲時報』と古関裕而・丸樹長三郎	803
1巻	通史	4編	近代	2	機業不況と対策	805
1巻	通史	4編	近代		川俣町政概要と金融恐慌	805
1巻	通史	4編	近代		人造絹織物の創始	806
1巻	通史	4編	近代		当時の政界	807
1巻	通史	4編	近代	3	不況下の町村行政	807
1巻	通史	4編	近代		川俣町・福田村にみる昭和元年度の予算	807
1巻	通史	4編	近代		町村財政の窮乏と休業銀行	809
1巻	通史	4編	近代	4	救済土木工事と資金借入れ	812
1巻	通史	4編	近代		失業・凶作救済事業	812
1巻	通史	4編	近代		窮民救護と公益質屋	815
1巻	通史	4編	近代		篤志家の慰問袋	815
1巻	通史	4編	近代	2節	織物と農村の窮状	816
1巻	通史	4編	近代	1	織屋の縮小とその状況	816
1巻	通史	4編	近代	2	農村窮乏の実状	819
1巻	通史	4編	近代		昭和九年の大凶作と飯米欠乏	819
1巻	通史	4編	近代		出稼ぎと婦女身売り	821

1巻	通史	4編	近代	電燈料不払いの続出	824
1巻	通史	4編	近代	貧困児童への学用品給与	824
1巻	通史	4編	近代	3 経済更生運動	825
1巻	通史	4編	近代	4 不況下の農業と養蚕	828
1巻	通史	4編	近代	農業の実情	828
1巻	通史	4編	近代	綿羊飼育	830
1巻	通史	4編	近代	養蚕業の実情	830
1巻	通史	4編	近代	5 小作農の窮状と農民運動	831
1巻	通史	4編	近代	3節 金融恐慌と川俣機業	835
1巻	通史	4編	近代	1 不況と生産状況	835
1巻	通史	4編	近代	2 川俣町機業の規模別工場数	837
1巻	通史	4編	近代	3 羽二重と絹織物の多様化と人絹織物	841
1巻	通史	4編	近代	4 輸出絹織物の流通機構	846
1巻	通史	4編	近代	5 川俣輸出絹織物工業組合の経営	856
1巻	通史	4編	近代	4節 川俣線開通後の交通	860
1巻	通史	4編	近代	昭和七年の交通	862
1巻	通史	4編	近代	7章 太平洋戦争下の川俣	863
1巻	通史	4編	近代	1節 戦時下の川俣	863
1巻	通史	4編	近代	1 戦時体制の展開	863
1巻	通史	4編	近代	戦争と町村行政	863
1巻	通史	4編	近代	福田村の財政と教育	865
1巻	通史	4編	近代	2 伊達分郷と「伊達村」建設	866
1巻	通史	4編	近代	伊達分郷計画	866
1巻	通史	4編	近代	「伊達村」建設	868
1巻	通史	4編	近代	3 戦時下の人口	869
1巻	通史	4編	近代	2節 常会と大政翼賛会	871
1巻	通史	4編	近代	1 隣組と常会	871
1巻	通史	4編	近代	2 大政翼賛会とその組織	875
1巻	通史	4編	近代	翼賛会の組織	875
1巻	通史	4編	近代	翼賛会と常会	877
1巻	通史	4編	近代	3 学童疎開	879
1巻	通史	4編	近代	3節 川俣町警防団と軍事援護会	881
1巻	通史	4編	近代	1 川俣町警防団の活動	881
1巻	通史	4編	近代	2 軍事後援会から銃後奉公会へ	883
1巻	通史	4編	近代	3 敗戦と戦没者	885
1巻	通史	4編	近代	4節 戦時下の農業	886
1巻	通史	4編	近代	1 農家経営状況	886
1巻	通史	4編	近代	田畑山林と経営状況	886
1巻	通史	4編	近代	福田村の農産物	889
1巻	通史	4編	近代	養蚕と供繭	891
1巻	通史	4編	近代	協同炊事	892
1巻	通史	4編	近代	2 農業労賃と小作料の統制	892
1巻	通史	4編	近代	農業労働賃金の協定	892
1巻	通史	4編	近代	小作料の統制	893
1巻	通史	4編	近代	5節 経済統制と配給	894
1巻	通史	4編	近代	1 経済の統制と強化	894
1巻	通史	4編	近代	生活必需品の統制	894
1巻	通史	4編	近代	任意組合と職種調べ	896
1巻	通史	4編	近代	2 日常生活品の配給と金属回収	896
1巻	通史	4編	近代	生活品の配給	897
1巻	通史	4編	近代	金属類の回収	897
1巻	通史	4編	近代	軍事国債の強制割当	898
1巻	通史	4編	近代	6節 工場の軍需生産転換	898
1巻	通史	4編	近代	1 川俣精機と東洋パラシュート	898
1巻	通史	4編	近代	2 労働者の登録	899
1巻	通史	4編	近代	7節 企業再編成と織物	901
1巻	通史	4編	近代	1 企業再編成と統制	901
1巻	通史	4編	近代	2 戦時下の川俣織物工業	902
1巻	通史	4編	近代	3 企業整備と手織機・紡糸・紬糸・染色の整備状況	908
1巻	通史	4編	近代	4 川俣機業の軍需工場への転換	912
1巻	通史	4編	近代	8節 戦時下織物組合の統制	913
1巻	通史	4編	近代	1 川俣輸出絹織物工業組合の経営	913
1巻	通史	4編	近代	2 川俣精練有限会社設立と業績	920
1巻	通史	4編	近代	3 人絹交織組合・達南小組合などの設立	921
1巻	通史	4編	近代	4 小組合の販売数量	923
1巻	通史	4編	近代	5 農賃織物	923
1巻	通史	4編	近代	9節 福島～浪江間のバス開通	925
1巻	通史	5編	現代	概説	929
1巻	通史	5編	現代	1章 戦後から合併までの川俣	937
1巻	通史	5編	現代	1節 占領下の川俣	937
1巻	通史	5編	現代	1 終戦直後の町民生活	937
1巻	通史	5編	現代	配給と闇物資の耐乏生活	937
1巻	通史	5編	現代	疎開と引揚者	938
1巻	通史	5編	現代	2 財政の混乱	939
1巻	通史	5編	現代	3 混乱からの復興	941
1巻	通史	5編	現代	4 社会福祉行政の出発と実態	943

1巻	通史	5編	現代		社会福祉行政の出発	943
1巻	通史	5編	現代		生活保護	944
1巻	通史	5編	現代		幼児施設の拡充	945
1巻	通史	5編	現代		老人福祉	946
1巻	通史	5編	現代		医療行政の充実	946
1巻	通史	5編	現代		5 公民館の活動	947
1巻	通史	5編	現代	2節	農地改革	948
1巻	通史	5編	現代	1	農地改革法の成立	948
1巻	通史	5編	現代		農地改革の必然性	948
1巻	通史	5編	現代		終戦から農地改革までの経過	949
1巻	通史	5編	現代	2	農地改革の実施	950
1巻	通史	5編	現代		地主の小作地取り上げ	950
1巻	通史	5編	現代		具体的実施状況	951
1巻	通史	5編	現代	3	農地改革をめぐる諸問題	953
1巻	通史	5編	現代		地主と小作人の力関係	953
1巻	通史	5編	現代		農地改革の結果	955
1巻	通史	5編	現代	3節	終戦直後の農業	956
1巻	通史	5編	現代	1	農産物の増産と供出	956
1巻	通史	5編	現代		供出割当	956
1巻	通史	5編	現代		強制供出と特記物資	959
1巻	通史	5編	現代		食糧危機と開拓	960
1巻	通史	5編	現代	2	農地改革の自小作農家と農業状況	962
1巻	通史	5編	現代		自小作農家とその経営規模	962
1巻	通史	5編	現代		主農作物の作付面積	964
1巻	通史	5編	現代		養蚕業	965
1巻	通史	5編	現代		家畜	966
1巻	通史	5編	現代		農業振興計画	966
1巻	通史	5編	現代	3	種馬鈴薯とたばこの生産	967
1巻	通史	5編	現代		種馬鈴薯の普及	967
1巻	通史	5編	現代		たばこ生産の拡充	968
1巻	通史	5編	現代	4節	農業協同組合の設立と経営	969
1巻	通史	5編	現代	1	総合農業協同組合の設立と活動	969
1巻	通史	5編	現代		農業協同組合の設立	969
1巻	通史	5編	現代		小島農協の場合	970
1巻	通史	5編	現代	2	昭和二十年代の農協	972
1巻	通史	5編	現代		経済激動期の農協	972
1巻	通史	5編	現代		旧町村ごとの農協	973
1巻	通史	5編	現代	5節	転換期の産業	975
1巻	通史	5編	現代	1	軍需産業から平和産業へ	975
1巻	通史	5編	現代	2	復興期の工業	976
1巻	通史	5編	現代	6節	戦後機業の再開とその特徴	977
1巻	通史	5編	現代	1	戦後機業の再開と転換	977
1巻	通史	5編	現代		戦後機業の再開と貿易	977
1巻	通史	5編	現代		共取制から注文生産への転換	985
1巻	通史	5編	現代		戦後川俣絹人絹織物生産の推移	987
1巻	通史	5編	現代	2	戦後織物業の特徴	988
1巻	通史	5編	現代		企業形態	988
1巻	通史	5編	現代		経営形態	990
1巻	通史	5編	現代		機種別工場数	991
1巻	通史	5編	現代		各種織機の型と傾向	994
1巻	通史	5編	現代		生産形態の特徴	997
1巻	通史	5編	現代	3	絹織物の流通と生糸の購入	999
1巻	通史	5編	現代		流通	999
1巻	通史	5編	現代		生糸の購入と決済	1000
1巻	通史	5編	現代	4	労働者構成と通勤	1001
1巻	通史	5編	現代	7節	労働者と農民運動	1004
1巻	通史	5編	現代	1	労働運動の高揚	1005
1巻	通史	5編	現代		労働組合の結成	1005
1巻	通史	5編	現代		川俣精機労働組合の歩み	1006
1巻	通史	5編	現代		川俣地区労の結成	1007
1巻	通史	5編	現代	2	農民運動の進展	1008
1巻	通史	5編	現代	8節	川俣線の復活と省営バス	1009
1巻	通史	5編	現代	1	川俣線の復活	1009
1巻	通史	5編	現代	2	国鉄バスの二本松・浪江線の陳情	1010
1巻	通史	5編	現代			1013
1巻	通史	5編	現代	2章	町村合併と町の発展	1013
1巻	通史	5編	現代	1節	「町村合併促進法」による合併の経過	1013
1巻	通史	5編	現代	1	町村合併と町制	1013
1巻	通史	5編	現代		川俣地方の地理的条件	1013
1巻	通史	5編	現代		川俣町成立の経過	1014
1巻	通史	5編	現代		合併の効果	1016
1巻	通史	5編	現代		新川俣町の建設計画	1017
1巻	通史	5編	現代		行政機構と議会	1018
1巻	通史	5編	現代	2	合併による影響と団体組織の変化	1019
1巻	通史	5編	現代	2節	合併後の川俣町人口と行財政	1020
1巻	通史	5編	現代	1	新川俣町の人口	1020
1巻	通史	5編	現代	2	合併後の川俣の行財政	1023

1巻	通史	5編	現代	財政	1023
1巻	通史	5編	現代	新しい町づくりの進展	1024
1巻	通史	5編	現代	福祉行政の充実	1025
1巻	通史	5編	現代	町民の生活	1027
1巻	通史	5編	現代	3節 近代化をめざす農業構造改善事業	1028
1巻	通史	5編	現代	1 曲り角の農業対応	1028
1巻	通史	5編	現代	農業総合計画と合理化	1028
1巻	通史	5編	現代	高度成長下の農業の対応	1029
1巻	通史	5編	現代	2 農山村振興と農業改善事業	1030
1巻	通史	5編	現代	新農山村建設総合事業	1030
1巻	通史	5編	現代	農業基本法と農業構造改善事業	1032
1巻	通史	5編	現代	3 酪農組合と家畜の変化	1034
1巻	通史	5編	現代	昭和十一年度より五十四年の動向	1034
1巻	通史	5編	現代	4 達南養蚕協連合会創立と養蚕業	1037
1巻	通史	5編	現代	4節 川俣農業協同組合の成立	1044
1巻	通史	5編	現代	1 昭和三十年代の農協	1044
1巻	通史	5編	現代	2 小島農協の活動	1045
1巻	通史	5編	現代	3 有線放送	1047
1巻	通史	5編	現代	5節 高度経済成長下の工業と商業	1047
1巻	通史	5編	現代	1 工業生産と工場誘致	1047
1巻	通史	5編	現代	2 商業の実態	1049
1巻	通史	5編	現代	6節 織物工場と誘致織物企業	1051
1巻	通史	5編	現代	1 誘致機業工場を中心とした動向	1051
1巻	通史	5編	現代	織物工場と生産状況	1051
1巻	通史	5編	現代	川俣町工場誘致機業と織物工場	1052
1巻	通史	5編	現代	川俣軽目羽二重とその振興	1055
1巻	通史	5編	現代	2 川俣絹人絹織物協同組合の再建整備	1055
1巻	通史	5編	現代	川俣絹人絹織物協同組合の再建方策	1055
1巻	通史	5編	現代	各種織物協同組合と機屋道具組合	1056
1巻	通史	5編	現代	3 絹織・人絹・合織の推移	1057
1巻	通史	5編	現代	4 系列化の川俣織物	1064
1巻	通史	5編	現代	系列化の機業	1064
1巻	通史	5編	現代	川俣町の企業数と従業員の推移	1067
1巻	通史	5編	現代	5 不況と操短・過剰繊維の処理	1069
1巻	通史	5編	現代	過剰繊維の処理	1069
1巻	通史	5編	現代	三割操短	1070
1巻	通史	5編	現代	7節 労働運動の展開	1072
1巻	通史	5編	現代	8節 バスの利用と自動車の普及	1074
1巻	通史	5編	現代	3章 工農両全へ発展する川俣町	1077
1巻	通史	5編	現代	1節 町勢の現況	1077
1巻	通史	5編	現代	1 人口・財政・事業と生活	1077
1巻	通史	5編	現代	過疎化と財政	1077
1巻	通史	5編	現代	町の財政	1078
1巻	通史	5編	現代	町民の生活状況	1080
1巻	通史	5編	現代	2 高度経済成長下の町政	1080
1巻	通史	5編	現代	行政施設の充実	1080
1巻	通史	5編	現代	福祉行政	1081
1巻	通史	5編	現代	社会施設の充実	1083
1巻	通史	5編	現代	3 広域行政の展開	1084
1巻	通史	5編	現代	2節 近代化と農業の展望	1086
1巻	通史	5編	現代	1 近代化と農業	1086
1巻	通史	5編	現代	農業の変貌	1086
1巻	通史	5編	現代	農家人口の動向	1087
1巻	通史	5編	現代	2 農業構造改善事業の連携	1089
1巻	通史	5編	現代	3 新しい農業の模索	1090
1巻	通史	5編	現代	3節 川俣町農業協同組合の現状	1091
1巻	通史	5編	現代	1 農業協同組合の成長	1091
1巻	通史	5編	現代	2 農業協同組合の農業指導	1093
1巻	通史	5編	現代	4節 工業と商業の発展	1095
1巻	通史	5編	現代	1 工業進出と建設業	1095
1巻	通史	5編	現代	2 スーパーの進出と商店街	1097
1巻	通史	5編	現代	5節 四十年不況と機業構造改革	1099
1巻	通史	5編	現代	1 不況の実情と改革	1099
1巻	通史	5編	現代	2 絹・人絹・合織の変化	1103
1巻	通史	5編	現代	絹の推移	1104
1巻	通史	5編	現代	人絹織物の推移	1105
1巻	通史	5編	現代	人絹キュブラの推移	1106
1巻	通史	5編	現代	アセテートの推移	1106
1巻	通史	5編	現代	合織	1108
1巻	通史	5編	現代	3 構造改善事業の目標と実績	1108
1巻	通史	5編	現代	4 企業と繊維の変化	1113
1巻	通史	5編	現代	5 繊維の廃棄	1117
1巻	通史	5編	現代	6 系列下の織物生産	1118
1巻	通史	5編	現代	7 労働者の構成と賃金	1122
1巻	通史	5編	現代	8 機業の現状と振興	1124
1巻	通史	5編	現代	6節 繊維労働組合と地区労働組合の動き	1130

1巻	通史	5編	現代	7節	川俣線の廃止と自動車の普及	1131
1巻	通史	5編	現代	8節	川俣町の現状と展望	1133
2巻	資料	1編	原始・古代		—考古資料—	1
2巻	資料	2編	古代			77
2巻	資料	3編	中世			93
2巻	資料	4編	近世	1	領主・代官	137
2巻	資料	4編	近世	2	村概況	255
2巻	資料	4編	近世	3	土地	313
2巻	資料	4編	近世	4	年貢	389
2巻	資料	4編	近世	5	人口	438
2巻	資料	4編	近世	6	村と町	452
2巻	資料	4編	近世	7	産業	484
2巻	資料	4編	近世	8	商業・酒造・塩	510
2巻	資料	4編	近世	9	交通	570
2巻	資料	4編	近世	10	一揆・祈願・名主不正出入	588
2巻	資料	4編	近世	11	戊辰戦争	632
2巻	資料	4編	近世	12	年代記・社寺	641
2巻	資料	解説				683
2巻	資料	資料目録				719
3巻	資料	5編近代				1
3巻	資料	5編近代	明治維新と川俣	明治初年～明治十年	1 政治	35
3巻	資料	5編近代			1 民政治	35
3巻	資料	5編近代			2 新政府の布達	36
3巻	資料	5編近代			3 区制	42
3巻	資料	5編近代			4 村役人	43
3巻	資料	5編近代			5 祈願と騒擾	45
3巻	資料	5編近代			2 人口	54
3巻	資料	5編近代			3 年貢	56
3巻	資料	5編近代			4 農業	59
3巻	資料	5編近代			5 製糸	73
3巻	資料	5編近代			6 織物	76
3巻	資料	5編近代			7 金融	80
3巻	資料	5編近代			8 交通	82
3巻	資料	5編近代	機業勃興期の川俣	明治十一年～二十年	1 政治	85
3巻	資料	5編近代			2 人口	89
3巻	資料	5編近代			3 物産	91
3巻	資料	5編近代			4 農業	99
3巻	資料	5編近代			5 養蚕	103
3巻	資料	5編近代			6 製糸	113
3巻	資料	5編近代			7 織物	116
3巻	資料	5編近代			8 商業	120
3巻	資料	5編近代			9 交通	126
3巻	資料	5編近代	町村制施行と機業発展期の川俣	—明治二十一年～三十—	1 政治	131
3巻	資料	5編近代			1 町村合併	131
3巻	資料	5編近代			2 民度調査	142
3巻	資料	5編近代			3 村政	150
3巻	資料	5編近代			4 町村会議員選挙	153
3巻	資料	5編近代			2 農業	155
3巻	資料	5編近代			3 養蚕	175
3巻	資料	5編近代			4 製糸・真綿	179
3巻	資料	5編近代			1 製糸	179
3巻	資料	5編近代			2 真綿	181
3巻	資料	5編近代			5 織物	185
3巻	資料	5編近代			1 絹織物生産の状況	185
3巻	資料	5編近代			2 織機台数・経営者	194
3巻	資料	5編近代			3 絹織物同業組合	205
3巻	資料	5編近代			4 川俣絹布整練工場	231
3巻	資料	5編近代			5 絹織物同業組合産額の推移	237
3巻	資料	5編近代			6 生絹輸出禁止紛争	240
3巻	資料	5編近代			6 商業	247
3巻	資料	5編近代			1 商業景況	247
3巻	資料	5編近代			2 市場沿革と取引	251
3巻	資料	5編近代			3 物産の移出入	265
3巻	資料	5編近代			7 金融	271
3巻	資料	5編近代			8 交通・通信	278
3巻	資料	5編近代			1 交通	278
3巻	資料	5編近代			2 電信局開設と郵便物	285
3巻	資料	5編近代	力織機へ転換期の川俣	明治三十五年～大正二:	1 政治	289
3巻	資料	5編近代			1 村勢状況・地租軽減・国有地購入	289
3巻	資料	5編近代			2 飯坂・小綱木・大綱木組合村解散	296
3巻	資料	5編近代			3 凶作と窮民救済	299
3巻	資料	5編近代			2 人口	301
3巻	資料	5編近代			3 農業	306
3巻	資料	5編近代			1 耕地・人口・農事改良	306
3巻	資料	5編近代			2 地主会・小作人状況	309
3巻	資料	5編近代			4 養蚕	314

3巻	資料	5編近代		5 織物		318
3巻	資料	5編近代		1	織機の発明と羽二重生産の発展	318
3巻	資料	5編近代		2	工場・織機台数・労働者数	332
3巻	資料	5編近代		3	羽二重賃織	340
3巻	資料	5編近代		6 絹織物	同業組合と絹布整練	343
3巻	資料	5編近代		1	川俣絹織物同業組合	343
3巻	資料	5編近代		2	絹布整練と共同整経	348
3巻	資料	5編近代		7 電気		350
3巻	資料	5編近代		1	川俣電機の設立と営業	350
3巻	資料	5編近代		2	川俣電機の町営	352
3巻	資料	5編近代		8 商業		355
3巻	資料	5編近代		1	羽二重・生糸等の生産状況	355
3巻	資料	5編近代		2	会社	360
3巻	資料	5編近代		3	商工業者	362
3巻	資料	5編近代		4	買次商と絹練屋	364
3巻	資料	5編近代		5	負債と貯蓄	366
3巻	資料	5編近代		6	市場	367
3巻	資料	5編近代		9 金融		372
3巻	資料	5編近代		1	銀行	372
3巻	資料	5編近代		2	保険	374
3巻	資料	5編近代		3	貯蓄	374
3巻	資料	5編近代		4	質屋	376
3巻	資料	5編近代		10 産業組合		377
3巻	資料	5編近代		11 交通・通信		382
3巻	資料	5編近代		1	交通	382
3巻	資料	5編近代		2	電信・電話	384
3巻	資料	5編近代	機業の発展と町の経済 大正三年～十五年	1 政治		389
3巻	資料	5編近代		2 米騒動		397
3巻	資料	5編近代		1	町村の政策	397
3巻	資料	5編近代		2	各町村救済	399
3巻	資料	5編近代		3 人口		404
3巻	資料	5編近代		4 農業		406
3巻	資料	5編近代		1	農業	406
3巻	資料	5編近代		2	たばこ	410
3巻	資料	5編近代		3	林業	412
3巻	資料	5編近代		4	地主会	413
3巻	資料	5編近代		5	小作	416
3巻	資料	5編近代		6	産業組合	421
3巻	資料	5編近代		7	農会	422
3巻	資料	5編近代		5 養蚕		425
3巻	資料	5編近代		6 織物		431
3巻	資料	5編近代		1	機業概況	431
3巻	資料	5編近代		2	織物工場数	434
3巻	資料	5編近代		3	県輸出羽二重商同業組合	439
3巻	資料	5編近代		4	川俣購買販売組合	446
3巻	資料	5編近代		5	機業救済	447
3巻	資料	5編近代		6	川俣整練会社	452
3巻	資料	5編近代		7	工業試験場	466
3巻	資料	5編近代		7 商業		482
3巻	資料	5編近代		1	商工業者名と資本額	482
3巻	資料	5編近代		2	酒・醤油・石鹼・電気	488
3巻	資料	5編近代		8 金融		491
3巻	資料	5編近代		9 交通		498
3巻	資料	5編近代		1	川俣鉄道	498
3巻	資料	5編近代		2	信達軌道	502
3巻	資料	5編近代		3	阿武隈川架橋	504
3巻	資料	5編近代	経済恐慌期の川俣 昭和二年～十一年	1 政治		509
3巻	資料	5編近代		2 人口		513
3巻	資料	5編近代		3 農業		518
3巻	資料	5編近代		1	農業生産	518
3巻	資料	5編近代		2	凶作	529
3巻	資料	5編近代		3	養蚕	541
3巻	資料	5編近代		4	小作料・小作人組合	548
3巻	資料	5編近代		4 織物		551
3巻	資料	5編近代		1	輸出向絹織物の起源と変遷	551
3巻	資料	5編近代		2	機業沿革と機業家商店	560
3巻	資料	5編近代		3	織物生産分布	574
3巻	資料	5編近代		4	織物状況	577
3巻	資料	5編近代		5	絹織物工業組合	584
3巻	資料	5編近代		6	絹織物工業組合事業報告	591
3巻	資料	5編近代		5 商業		611
3巻	資料	5編近代		6 銀行		613
3巻	資料	5編近代		7 電力		617
3巻	資料	5編近代		8 交通		620
3巻	資料	5編近代	太平洋戦争下の川俣 昭和十二年～二十年	1 政治		627
3巻	資料	5編近代		1	銃後	627

3巻	資料	5編近代		2	大政翼賛会	631
3巻	資料	5編近代		2	人口	640
3巻	資料	5編近代		1	川俣町世帯数男女別編	640
3巻	資料	5編近代		2	大綱木・小綱木・福田村人口	642
3巻	資料	5編近代		3	農業	645
3巻	資料	5編近代		1	農業と農産物	645
3巻	資料	5編近代		2	伊達分郷と移民	662
3巻	資料	5編近代		3	養蚕	668
3巻	資料	5編近代		4	織物	670
3巻	資料	5編近代		1	織物生産の推移	670
3巻	資料	5編近代		2	織物工場	681
3巻	資料	5編近代		3	川俣絹布整練会社と川俣精練会社の設立	686
3巻	資料	5編近代		4	川俣輸出絹織物工業組合	693
3巻	資料	5編近代		5	織物統制と達南組合	717
3巻	資料	5編近代		6	川俣手紡糸織物組合	726
3巻	資料	5編近代		7	川俣精機株式会社	729
3巻	資料	5編近代		5	商業	732
3巻	資料	5編近代		6	交通	736
3巻	資料	6編現代				739
3巻	資料	6編現代	戦後経済の復興と機業 昭和二十年～二十九年	1	政治	741
3巻	資料	6編現代		2	人口	750
3巻	資料	6編現代		3	農業	763
3巻	資料	6編現代		1	農地改革	763
3巻	資料	6編現代		2	農業経営の実態	777
3巻	資料	6編現代		3	町村別農業状態	790
3巻	資料	6編現代		4	米穀類の供出割当	827
3巻	資料	6編現代		4	織物	839
3巻	資料	6編現代		1	機業再開と織物状況	839
3巻	資料	6編現代		2	川俣町工場・機業転廃業の復活	854
3巻	資料	6編現代		3	川俣精練株式会社	861
3巻	資料	6編現代		4	川俣羽二重協同組合	865
3巻	資料	6編現代		5	商業	867
3巻	資料	6編現代		6	交通	868
3巻	資料	6編現代	川俣町の合併と機業 昭和三十年～五十年	1	政治	877
3巻	資料	6編現代		1	行政	877
3巻	資料	6編現代		2	川俣町外七カ村合併	895
3巻	資料	6編現代		2	人口	919
3巻	資料	6編現代		3	農林業	929
3巻	資料	6編現代		1	農業人口	929
3巻	資料	6編現代		2	農業振興・構造改革	943
3巻	資料	6編現代		3	農産物	1000
3巻	資料	6編現代		4	農業統計表	1010
3巻	資料	6編現代		5	たばこ	1035
3巻	資料	6編現代		6	養蚕	1038
3巻	資料	6編現代		7	開拓	1040
3巻	資料	6編現代		8	畜産・酪農	1041
3巻	資料	6編現代		9	林業経営と山林所有	1045
3巻	資料	6編現代		10	農業協同組合	1056
3巻	資料	6編現代		4	工業	1068
3巻	資料	6編現代		5	織物	1089
3巻	資料	6編現代		1	織機台数の推移	1089
3巻	資料	6編現代		2	織物生産の現況	1091
3巻	資料	6編現代		3	織物不況対策	1097
3巻	資料	6編現代		4	再建整備	1102
3巻	資料	6編現代		5	川俣・飯野絹人絹と織機の現状	1109
3巻	資料	6編現代		6	絹人絹織の構造改善方策	1112
3巻	資料	6編現代		7	絹業構造改善目標と実績	1115
3巻	資料	6編現代		6	商業	1118
3巻	資料	6編現代		7	電気	1133
3巻	資料	6編現代		8	交通・通信	1135
3巻	資料	6編現代		1	国鉄川俣線開通・廃止	1135
3巻	資料	6編現代		2	バス	1144
3巻	資料	6編現代		3	郵便	1145
3巻	資料	6編現代		4	電話	1148
3巻	資料	解説				1149
3巻	資料	資料目録				1173